

# スピード感あふれるニンジャ・アクションが展開!

## 戦国忍者空想ガンシューティング NINJA ASSAULT 徹底攻略法



超兵器「魔破銃」を手し、目の前に次々と立ち上がる謎の軍団を攻め落とす『Ninja Assault』。アメリカン忍者を彷彿とさせる独特の世界観とダイナミックなカメラアクションで、プレイヤーを戦国冒険活劇の舞台へとさまざまな白熱のガンシューティングゲームが、ついにその全貌を表した。用意された9つのステージのうち、ここでは主要ステージの攻略法を一挙公開。開発者が明かす制作秘話にも、攻略のヒントが隠されている!?

時に、天慶十三年——。謎の武将「鬼骸王」は、人とも怪物とも分からぬ異形の兵を従え、瞬く間に近隣諸国を侵略していった。自然と鉱物資源に恵まれた「天津国（あつきのくに）」は専守防衛を貫いてきたが、強大な軍団の一方向的攻撃の前にわずか三日で崩壊。王家一族で唯一生き残った「琴姫」も、「鬼骸王」にさらわれてしまった。久しぶりに戻った故郷の変わり果てた姿に愕然とする「紅蓮」と「群青」。しかし次の瞬間、神をも敵とする言われる禁じられた超兵器「魔破銃」を手し、さらわれた姫を救い出すべく、二人は果敢にも敵陣に乗り込んでいった。そこで待ち受けていたものは——。



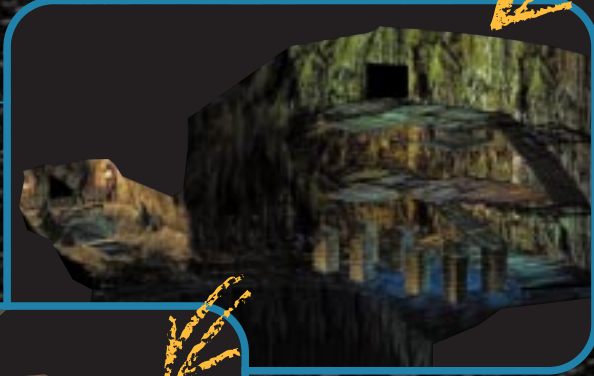
### 逢魔ヶ窟



頭をボリボリ揺いてフケを飛ばしたり、刀を研いだりと、敵キャラながらコミカルな動きを見せてくれる小鬼クンのだ。



各ステージごとに個性豊かな敵キャラが出現! ここでは、水陸を自由に動き回るトカゲが現れる。

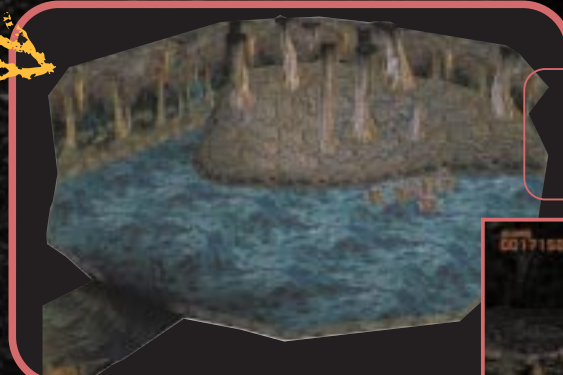


石壁の穴の奥で敵キャラ・小鬼の目が不気味な光を放つ。穴の中に潜んでいる間は攻撃できないので、出てきたところを狙ってすかさず撃ちまくれ!



廃坑を舞台に展開。ラストの竜鳴湖では、魔界随一の剣豪「竜胆丸」と、彼の母親でもある体長60mの巨大な竜「竜太后」が登場。2者の連携プレイにどう太刀打ちするかが、ステージクリアの最大のポイントとなる。

### 竜鳴湖



「竜胆丸」は優れた剣さばきのみならず、分身術、ワープ、火の玉放出など多彩な必殺技を次々と繰り出してくる。3体に分身した時は、一番色の濃いのが本物の「竜胆丸」。落ちていて見極めるべし。



火炎放射や火の玉連続放出など「竜太后」の攻めもあなどれない。弱点は頭部と尻尾。赤く点滅した時に集中攻撃を仕掛けよう。



竜鳴湖のボス「竜胆丸」と「竜太后」がそろって攻撃してくるときは注意! 同時に攻撃してこないで、冷静に動きを観察しながら、こちらに攻撃を仕掛けてきた瞬間を狙おう。

ゲーム最初のボス「呪弁慶」が登場。1人で3つの国を滅ぼした剛力の持ち主だけに、根気強い攻めが必要だ。胸部にあいた穴が呪弁慶の弱点。鎧を撃ち続ければこの穴を大きくすることも可能だぞ!



背景に隠された小箱を壊し、中から出てきた宝を撃つとボーナス点をゲットできる。金の宝は5000点、銀は1000点、ライフボックスならライフバーが3分の1回復する(ダメージがない時は5000点加算)。



### 黒鷲城



敵陣の城郭が舞台。襖で仕切られた小部屋を抜け、梁から梁へとジャンプしながら、琴姫がとらえられている最上階の部屋へと突き進め!

### 鬼哭門



かつては市が立ち並び、行き交う人々で活気にあふれていたこの場所も、今はすっかり悪の巣窟に。鎧で身を固めた体長7mの敵ボス「呪弁慶」がプレイヤーを待ち受ける。



画面を縦横無尽にかけめぐる敵キャラの赤猿は全ステージに登場。動きは素早い、宙を飛んでいる間は攻撃してこないで、冷静に動きを観察しながら、こちらに攻撃を仕掛けてきた瞬間を狙おう。

無駄弾を撃つことなく連続して敵に当てていくと、画面左上にヒット数がカウントされ、5ヒットごとに得点が加算される。矢や手裏剣など、敵が投げつける飛び道具も的の対象になるぞ。

### 最終ステージで「鬼骸王」の正体が明らかに!



全軍に指令を与える大ボスの「鬼骸王」ここにたどりついたプレイヤーだけが、その正体を目の当たりにできる!

# ニンジャアサルト 開発者

## インタビュー



ディレクター  
西村典洋さん



アートディレクター  
戸田恒平さん

### ガンゲーム史上最多の モーションキャプチャー数で、 臨場感ある動きを演出！

開発する上で一番こだわった点を教えてください。

**西村** キャラクターの動きですね。体のどの部分を撃たれたかによって倒れ方を変えたり、撃った後のリアクションに変化をもたせたりと、シチュエーションに応じてキャラクターの動きを多角的に分析して、よりリアル感を高める演出をしました。データとして取り込んだモーションキャプチャーの数は1000以上。これはガンゲーム史上、最も多いんじゃないかと自負しています。

画面外リロード方式を採用していますが。

**西村** 難しい操作はなるべく省いて、撃つことの壮快感と、忍者が戦うという臨場感を単純に楽しんでほしかったので。だからこそ、キャラクターの動きにバリエーションをもたせて、プレイヤーをゲームの世界に引き込むよう努めたわけです。

忍者を主演としながら、セリフはすべて英語。これはやはり、海外を意識してのことなのでしょうか。

**西村** そうですね。ただ、あまり流暢すぎる英語だと忍者のイメージから遠くってしまうので、あえて日本人の声優さんをお願いすることで、東洋人が話す英語の雰囲気を出すようにしました。

**戸田** イラストのタッチも、「アメリカン忍者」というか、外国人が見た日本観みたいなものを自分なりにイメージしながら仕上げました。舞台となったお城は姫路城などを参考にしながら、和風のテイストを残しつつ、ステージごとに異なった空気感を出したつもりです。

お気に入りのキャラクターはありますか？

**戸田** ステージ6で登場する「竜胆丸」と「竜太后」の親子ですね。竜の子太郎をイメージして作ったんですが、剣豪であり

ながらマザコンという「竜胆丸」の性格設定が、従来の敵キャラにはない、人間味を感じさせる部分になったと思います。

**西村** 僕は、ステージ5で出てくる町人風の敵キャラを見た時、正直言ってちょっとびっくりしたんだけど……。なんか、他のキャラと比べて、生活感があらず、みたいな(笑)。

**戸田** 長さんのことですね(笑)。いかりや長介に顔が似てたんで、そう呼んでるんですけど。最初は裸武者だったんですが、とりあえず服は着せた方がいいってことになって、ああいう、いでたちになったんです。僕は結構気に入ってるんですけどね。今回のゲームでは、唯一まともに人間の顔を描き込めたキャラでしたから(笑)。



戸田さん作「長さん」のイラスト

最後に、プレイヤーにひとこと。

**西村** ゲームに慣れてきたら、連続ヒット数を重ねて高得点につなげてほしい。それには、敵の素速い動きに感わされず、落ち着いてプレイするのがコツです。インターネットランキングも実施していますので、実力試しでアクセスしてみてください。

**戸田** 日本人の知らない日本を、ぜひ『Ninja Assault』で体感してみてください。

本日はありがとうございました。

### ナムコ初！の世界対応 インターネットランキングで、キミの実力が分かる！

Internet Ranking

『Ninja Assault』では、パソコンとiモードで世界対応のインターネットランキングを実施。ゲーム終了時に表示されたパスワードを入力すると、日本のみならず世界のプレイヤーの中でのランキングが分かる。上位ランカーにはネームが残せる特典もあるから、果敢にプレイ&アクセスして、キミの名を世界に轟かせてほしい！

#### アクセス方法

ナムコ・ワンダーページに  
アクセス

<http://www.namco.co.jp>

『Ninja Assault』  
ハイスコアランキング

国名・ネーム・パスワードを  
入力